2014年9月11日
一般社団法人大丸有環境共生型まちづくり推進協会
（エコッツェリア協会）

大手町・丸の内・有楽町エリアのサステイナブルなまちづくり

# ECOZZERIA NEWS LETTER

## 2014年9月のエコッツェリア トピックス

http://ecozzeria.jp/

大手町・丸の内・有楽町（以下、大丸有（だいまるゆう））地区のサステイナブルなまちづくりを行うシンク＆ドゥタンク「エコッツェリア協会」では、まちづくりや未来の社会を考えるイベントやプロジェクトを多数実施しています。本ニュースレターでは、当月のイベントや各プロジェクトの進捗をまとめ、当協会の情報を提供します。8月末で富士ビルに今年1月から期間限定でオープンしていたビジネス創発拠点「3×3Labo」が閉館。9月5日にはクロージングイベントが行われ、約200人が参加しました。

**2015年1月まで** | **1タッチ！森林支援キャンペーン** エコ結び

## Suica(PASMO)のショッピング利用で、全国55の森林を支援

大丸有地区において実施している環境貢献活動「エコ結び」は、2015年1月までの期間限定で全国の森林を支援する「1タッチ！森林支援キャンペーン」を行います。「エコ結び」は地区内の約600の加盟店にてSuica（PASMO）で買い物をすると、代金の1%が環境保全に役立てられる仕組みです。本キャンペーン中は、各加盟店舗が北海道から鹿児島まで全国55の森林保護プロジェクトの中から、支援したいものを1つ選択。自店のタッチ数×1円分の金額を、$CO_2$排出量クレジット*を購入する形で送り、店舗は参加証とカーボン・オフセット証明書（希望店舗のみ）を受け取ります。

*$CO_2$排出量クレジット：温室効果ガスの排出を削減又は吸収するプロジェクト（森林管理など）を通じて生成される、排出削減・吸収量のこと。

**■支援先プロジェクト一例：**青森県「青森県県有林森林呼吸プロジェクト」／新潟県「トキの森プロジェクト」／鳥取県「芦津の森　いきいき木こりプロジェクト」／長崎県「長崎県日本伝統建築を支える森の$CO_2$吸収事業」

**▶エコ結びとは**

大丸有地区の約600の加盟店にてSuica（PASMO）で買い物をすると、代金の1%が自動的に「エコ結び基金」となり、環境保全に役立てられる環境貢献活動。2009年から累計で約3,000万円が基金として集まり、森林保全活動やエリア内における環境イベント実施に使われてきました。

**8月4日(月)～** | **大手町川端フードガーデン**

## 歩行者専用道にキッチンカーが出店。官民一体で公共空間を活用

今年4月に開通した歩行者専用道である「大手町川端緑道」（以下、川端緑道）において、8月4日（月）より「大手町川端フードガーデン」としてキッチンカーが出店しています。平日のランチタイムに、ケバブやベトナム料理など多種多様な3～6店舗が日替わりで並びます。今後は営業時間を拡大していく予定です。
千代田区の区道である川端緑道の維持管理は、一般社団法人「大手町歩専道マネジメント」が千代田区より引き受けて行っています。公道にキッチンカーの出店が認められたのは全国でも珍しい事例。官民一体のまちづくり活動として、大丸有エリアに公共空間を活用した新たな場所が生まれました。

*from* ECOZZERIA.JP

**今月の気になるキーワード**

**公共空間の活用**

当協会ウェブサイト「ECOZZERIA.JP」では、公共空間の活用に関する記事を掲載。川端緑道の維持管理を担当する平川敬悟さんにインタビューしています。

また同記事では、川端緑道横の大手町ファイナンシャルシティ「エコミュージアム」についても紹介。燃料電池トリジェネ植物工場や、食べられる植栽「エディブルガーデン」、ビルの中水を活用したホタル飼育システムなど、先進的な取り組みを学べる公共空間です。再開発に伴って生み出された公開空地を活用し、幅広い層に環境教育の機会を提供しています。

**▶ECOZZERIA.JPは、国内外の持続可能な社会をつくる取り組みを紹介するポータルサイトです。**

エコッツェリア協会は、大手町・丸の内・有楽町地区のサステイナブルなまちづくりの推進を目的として設置され、当協会会員による「ワーキンググループ」、丸の内朝大学や打ち水プロジェクトなどの「コミュニティアクション」、都市の低炭素化などを研究する「市場調査／R&D(研究開発)」、新丸ビル10階にある環境戦略拠点「エコッツェリア」の運営の４事業領域からなるシンク＆ドゥタンクです。